

みやり、通信

2025 Summer
Vol.55

Contents

- ・看護の日イベント
- ・ドライブシミュレーターを導入しました
- ・オムツマイスターをご存じですか？
- ・心臓リハビリ勉強会
- ・リハビリガーデン
- ・熱中症予防のために
- ・行事食



看護の日イベント



5月12日は、近代看護の母、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日です。これを記念して「国際看護師の日」「看護の日」が制定されました。

当院では5月13日(火)に記念イベントを開催し、近隣住民様、ご家族様など沢山の方が来院されました。

血圧測定や、体脂肪測定などの健康チェックや、栄養士・薬剤師等による健康相談会を企画し、皆様には大変喜んでいただくことが出来ました。

毎年、イベントポスターの掲示にご協力いただいている地元自治会の皆様、近隣業者の皆様に感謝いたします。これからも地域の方々に喜んでいただける企画を考えていきます。



ドライブシミュレーターを導入しました

当院では、自動車運転評価・リハビリテーション用シミュレーションシステム

@ATTENTION-DSを導入しました。

宇都宮市はLRTなどの公共交通機関も発展してきていますが、まだまだ車がないと生活しづらい地域も多くあります。住み慣れた地域で安心して生活していただくために、そして自由に車を運転し外出していただけるように、当院では自動車運転再開の評価を行っています。

@ATTENTION-DSドライブシミュレーターの**目的**

脳卒中や脳外傷を患った方の運転再開を目的とした、自動車運転の評価や、加齢による認知機能や状況判断能力低下の評価を実施することができます。

運転教習施設をリアルに再現した3D-CGバーチャル環境で、臨場感のある運転操作を行い、運転操作中の頭部・視線計測、ハンドルやアクセル/ブレーキペダルの操作ログの記録と分析を通して、運転に必要な「認知-判断-操作」の評価が可能です。



ドライブシミュレーターは患者様の運転再開できる可能性を探るための一つの評価になります。実際の運転には、教習所での運転チェックや医師による診断が必要となる場合があります。詳しくは担当スタッフまでお気軽にご相談ください。

オムツマイスターをご存じですか？

オムツマイスターとは

紙オムツの正しい使い方、排泄に関するアドバイスやサポートについて正しい知識を習得することを目的に、大王製紙が創設した民間資格です。

6項目の講義と実技指導を受け、最終テストに合格すれば認定を受けることができます。

当院では看護補助者を中心に資格を取得し、オムツのプロとしてケアやご家族への介護指導を看護師と連携して行っています。



オムツマイスターの役割

- ❖ 患者様の体型や排泄状況に応じたオムツの選定をします。
- ❖ オムツの正しい当て方を理解し、尿漏れや不快感、皮膚トラブルの予防に努めます。
- ❖ 排泄に関する知識を広め、病院全体の排泄ケアの質向上に貢献します。



患者様が快適に過ごせますように、また介護にあたるご家族の負担が少しでも軽減されますように、オムツマイスターはこれからも活動を広げて参ります。

心臓リハビリ勉強会

リハビリテーション科で心臓リハビリテーション指導士の有資格者主催による勉強会を開催しました。心臓リハビリテーションにおいて病態理解の重要性を学び、リハビリの最中に体の内部でどのように心臓やペースメーカーが働いているのかを学習しました。

今回の勉強会を通して日々のリハビリに反映させることで、よりよい治療を提供できるように取り組んでいきたいと考えています。



リハビリガーデン

当院には屋外歩行訓練を行うリハビリガーデンがあります。

季節によって様々な花を育てています。天気の良い日は歩行訓練を行いながら、患者様と一緒に花の水やりなどを行っています。患者様に季節を感じていただきながらリハビリを楽しんでいただけるよう心掛けています。



熱中症予防のために

『熱中症』は、高温多湿な環境に長く居ることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

正しい知識を身につけ、体調の変化に気を付けるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

暑さを避ける！



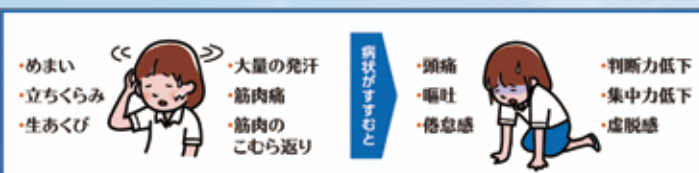
「熱中症警戒アラート」発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給

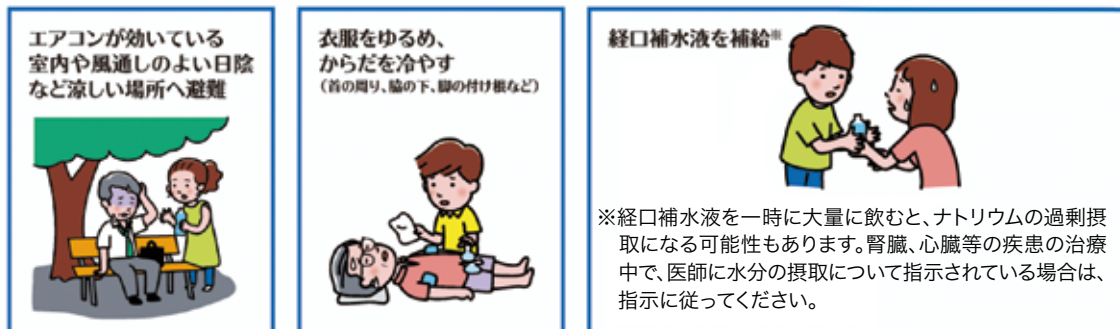


熱中症の症状



応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら（主な応急処置）



※経口補水液を一時に大量に飲むと、ナトリウムの過剰摂取になる可能性もあります。腎臓、心臓等の疾患の治療中で、医師に水分の摂取について指示されている場合は、指示に従ってください。

さらに 気をつけるべきポイント

のどが渇いていなくても **こまめに水分・塩分を補給**しましょう

1日あたり
1.2L(リットル)を
目安に



- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後もまず水分・塩分補給を



※水分や塩分の摂取量は
かかりつけ医の指示に従いましょう。



自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、
ためらわずに救急車を呼びましょう!



行事食



メニュー

- 枝豆と桜えびのご飯
- すまし汁
- とんかつ(味噌だれ)
- 酢の物
- ミニケーキ



栄養科からのコメント

5月の行事食では、新緑の和御膳を提供しました。

新緑から連想される緑の食材を使用したメニューとなっています。

入院生活を送る患者様に食事からも季節を感じていただき、より一層リハビリを頑張る活力となるよう、今後も栄養科スタッフ一丸となって心のこもった食事提供を目指して参ります。



患者様からの声

- ・ 枝豆と桜えびのご飯は、香りや彩が良かった。
- ・ とんかつはボリュームがあって嬉しかった。
- ・ 月1回の行事食を楽しみにしています。

むすび♡プロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

第4回 むすびプロジェクト研修会

看護師が同行する家屋調査から退院後の生活支援を考える

2025年2月に第4回むすびプロジェクト研修会が行われました。原宿リハビリテーション病院の回復期リハビリテーション看護師 小林副師長が「看護師が同行する家屋調査から退院後の生活支援を考える」をテーマにした講演に総勢1000名のグループ病院職員が参加しました。私たちは、実際の家屋調査の事例を通じて、看護師が積極的に関わることで、より良い生活支援ができることを改めて実感しました。退院後も安心して暮らしていただくためには、お一人ひとりの生活環境に合わせたサポートが大切です。

家屋調査で得られた情報をもとに、安全で快適に過ごせる環境を整えるお手伝いをする中で、患者さんやご家族の不安を少しでも和らげられればと思っています。

むすびプロジェクトでは、これからもこうした取り組みを大切にしながら、皆さんの暮らしに寄り添った支援を続けてまいります。





宇都宮リハビリテーション病院 交通のご案内

電車でのご来院	バスでのご来院
● JR宇都宮駅から車で約15分	● 関東バス
● JR岡本駅から車で約5分	JR宇都宮駅東口 岡本駅西口行に乗り 宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)
	JR岡本駅西口 宇都宮駅東口行に乗り 宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)

病院見学
対応して
おります。

月曜日～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00
Tel 028-689-6878 (連携室直通)
※ご希望の際は事前にご連絡くださいますようお願いいたします。



宇都宮リハビリテーション病院 広報誌



企画発行



宇都宮リハビリテーション病院

日本医療機能評価機構認定病院

〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
TEL:028-662-6789(代表) FAX:028-660-1041
(広報委員会)

2025 Summer **Vol.55** (令和7年7月発行)